



つづく つながる 夢を育てる学び舎
国立二小だより

令和6年(2024年)9月30日

国立市立国立第二小学校

校長 内田 辰彦

学校公開から 運動会に向けて

校長 内田 辰彦

9月11日に学校公開を行いました。2時間目から4時間目の授業を保護者の方に見ていただきました。大勢の方に参観していただき感謝いたします。また、ご覧いただいた学校公開についてアンケートを実施しましたが、114件のご回答をいただきました。ご協力ありがとうございました。ご感想では、子どもたちが授業に集中していたり、1学期の様子と比べて成長した姿が見られたりしたことなどのご感想をいただきました。また、温かい雰囲気の中で子どもたちが伸び伸びと学習している姿が見られたことなども挙げられていました。その中で、算数の習熟度別学習についてのご感想が多く挙げられていました。そこで改めて算数の習熟度別学習についてお伝えします。

本校では、3年生以上の学年で算数は習熟度別に学習を進めています。3学級ある学年は4つのコースに分かれ、2学級の学年では3つのコースに分かれて学習を進めます。それぞれコースには学年の担任教員と習熟度別学習のために加配された教員がつかます。学級の数よりも1つ多いコースに分かれるため、学級の人数よりも少ない人数に分かれることがあり、算数の少人数学習などと呼ばれることもあります。ただし、人数を少なくすることが目的ではなく、その子に合った学び方で学習ができるようにすることが目的となります。名前が「習熟度別」となっていますが、単元を通して身に付ける内容は共通です。基本的には教科書の内容となります。ただし、コースによって、教員の説明や個別の支援が多いコース、友達同士の教え合いを多くするコース、問題練習を多く取り入れるコースなど、その子に合った学び方を選択できるようにしています。1つの単元の終わりにはテストをしますが、それはどのコースも同じ問題です。どのコースで学んでも同じように教科書に示されている内容は習得できるように学習を進めています。

また、今年は学年によっては、個別最適な学びを進めるため、学習内容を定着させる方法を、ある子はプリントで進めたり、別の子はタブレットの問題で進めたり、あるいは両方を活用したりと、より自分に合った方法を選択して学習を進めるようにしている学年もあります。

学校公開では、このように学んでいる子どもたちの姿を見ていただくことができました。本校では、授業の中で、効果的にタブレットなどのICTを使って分かりやすく説明したり、子ども同士で考えを共有したり、発表に活用したりしています。それらの様子も見ていただきました。この他にも、たくさんのご感想・ご意見をいただきました。校内でそのことを共有して、今後の授業改善・学校運営に生かしていきます。

10月19日(土)には、運動会を行います。9月の4週目から本格的に練習が始まりました。お彼岸を過ぎて暑さも一段落した様子で、少し凌ぎやすくなってきました。ただ、まだまだ熱中症には十分気を付ける必要があります。無理せず計画的に練習を進めていきます。今年の運動会では、暑さ対策の一環として児童席を全部テント内とします。PTAの皆様にご理解とご協力いただき、テントを8張寄贈していただきました。そのテントを使っていくように計画しています。子どもたちは、保護者の方に見てもらえることを楽しみに練習に取り組んでいます。今年も運動会のライブ配信を行うので、そちらもぜひご活用ください。取組の成果をぜひご覧いただきたいと思っております。